

第15回 賢く省エネを行いませんか ～番外編～



今回は、町民や事業者の皆さまが活用できる支援制度についてご紹介します。

【家庭向け】

1. 資源エネルギー庁：高効率給湯器の導入支援（一例）

高効率給湯器の導入に対し、表1のとおり支援を行っています。

表1 高効率給湯器導入支援の補助額

出典：資源エネルギー庁HP

補助額	ヒートポンプ給湯器 (エコキュート)		ハイブリッド給湯器		家庭用燃料電池 (エネファーム)	
	基本額	8万円/台	基本額	10万円/台	基本額	18万円/台
A	10万円/台	A or B	13万円/台	C	20万円/台	
B	12万円/台	A & B	15万円/台			
A & B	13万円/台					



資源エネルギー庁の
詳しい制度内容

- ※ A：昼間の余剰再生エネ電気を活用でき、インターネットに接続可能な機種
- ※ B：補助要件下限の機種と比べて、5%以上CO₂排出量が少ない機種
- ※ C：レジリエンス機能が強化された機種

2. ほくでん2024年度エコ替えキャンペーン

北海道電力では、令和6年4月1日(月)～令和7年1月31日(金)まで省エネと光熱費削減につながる「エコ替え」を推進するため、「エコ替えキャンペーン」を実施します。詳しくは北海道電力HPを確認ください。

※北海道電力提携工事店によるエコ替え工事に限ります。

※過去に当キャンペーンに申込みしている場合は、対象外です。



北海道電力HP

表2 キャンペーン詳細

区分	エコ替え工事		サポート額
	取替前機器	取替後機器	
①給湯	電気温水器・暖給一体型(ヒーター給湯)	エコキュートorネオキュート	5万円
②暖房	蓄熱暖房機・融雪電力用暖房機	寒冷地向け暖冷房エアコン	5万円
③暖房	電気ボイラー・暖給一体型(ヒーター暖房)	ヒートポンプセントラル暖房 ハイブリッドシステム	10万円
	①と② 両方の工事を行った場合		10万円
	①と③ 両方の工事を行った場合		15万円

【事業所向け】

3. (一財)省エネルギーセンター・ (一社)環境共創イニシアチブ：省エネ診断

具体的に何をすればよいのかわからないという中小企業の悩み解決のため、専門家による省エネ診断に対し、支援を行います(診断費用は中小企業の負担)。また、本診断を受けた場合、国の省エネ補助金申請の加点にもつながります。



省エネ・節電
ポータルサイトHP

【問い合わせ先】 八雲町カーボンニュートラル推進協議会 ☎0137-62-2116